

【第39回材料科学研究助成金 募集要項】

令和6年度募集（令和7年度助成）

令和6年4月1日

公益財団法人 プロテリアル材料科学財団

理事長 村上 元



1. 研究の対象

- (1) 工業材料の科学技術に関する研究のうち、主として素形材を含む構造材料、電子材料、磁性材料等の分野の基礎または応用における先端的研究
 - (2) 独創的なもので、将来実用面で大きな成果（社会貢献等）が期待できる研究
 - (3) 既に他の民間機関から、同様なテーマで研究助成を受けていない研究
 - (4) 大学等またはその附属研究機関の45才までの若手研究者が携わる研究
- ※ 但し、過去に本財団より助成を受けている研究者は対象から除きます。

2. 研究助成制度

	一般助成制度	特別助成制度
助成分野	金属材料/材料物性/無機・セラミックス材料 /有機・高分子材料	鉄鋼・鋳鉄 (超合金等の特殊用途鋼や鋳鋼等を含む)
助成金額	100万円/件	50万円/年×3年間
助成件数	10件程度/年	1件程度/年
助成対象期間	1年間 (令和7年4月1日～令和8年3月31日)	原則3年間 (令和7年4月1日～令和10年3月31日)
成果報告書 (公表します)	助成終了の翌年度4月に成果報告書提出	・前年度の成果と当年度の研究内容を 年度毎に簡潔に報告 ・助成終了の翌年度4月に成果報告書提出
審査・採択	助成分野毎に、学識経験者による審査・ 審議を経て、採択テーマを理事会へ答申 して決定。	金属材料分野の学識経験者による審査・ 審議を経て、採択テーマを理事会へ答申 して決定。[特別助成]の選考に漏れた 場合でも[一般助成]テーマとして採択 される場合があります。
備考	共に研究経費(直接費)への助成を行う。	

3. 応募方法

電子版の応募書類(1)(2)に必要な事項を記入の上、(3)と合わせて当財団宛て(6項)に電子ファイルを送付し応募してください。応募書類に記載の情報は選考作業のみに使用します。なお、書面での受付けも致しますが、その場合には下記の各部数を郵送願います。

- (1) **推薦書(様式1)** 大学の学長、学部長、研究科長(院長)、附属研究機関長等 何れかの推薦書推薦書に捺印のうえ、電子化(PDFファイル)して送信ください。書面の場合は正1部郵送
- (2) **材料科学研究助成金 研究計画書(様式2-1、2-2)** 書面の場合は正1部、副4部郵送
研究計画書は、作成後、推薦書(様式1に記入)付きでWord とPDFファイルの両方を送信ください。
- (3) **主要発表論文 1～2件** 別刷り(複写可)等の場合には各4部郵送

上記の電子ファイル(応募書類)の着信にて正式に受付け致します。

なお、応募は原則的に1大学あたり、一般助成制度、及び特別助成制度各1件以内ですが、一つの大学に複数の研究機関がある場合は、1研究機関あたり各1件以内として、一つの大学から複数の応募を受付けします。

4. 選考方法

当財団の定款に基づく選考委員会により厳正に選考を行い、その答申に基づき、理事会が助成テーマを承認します。

5. スケジュール

応募期間 : 令和6年4月18日から 令和6年6月17日(消印有効)
選考結果連絡 : 令和6年10月上旬
贈呈式 : 令和6年11月12日(変更の場合は別途連絡)
助成金振込 : 令和7年3月初旬
研究期間 : 【一般助成】 令和7年4月1日～令和8年3月31日
 【特別助成】 令和7年4月1日～令和10年3月31日

6. 応募書類の送付先

【電子ファイルの送付先】

事務局メールアドレス miyashita.foundation.sr@proterial.com

【郵送先】

〒135-0061 東京都江東区豊洲5-6-36 豊洲プライムスクエア6F
公益財団法人 プロテリアル材料科学財団 事務局 宛

ご不明な点は以下のメールアドレスへご連絡ください。

公益財団法人 プロテリアル材料科学財団 事務局長 takeshi.takumi.gh@proterial.com

[付記]

採択された助成テーマ名、研究者とその所属は公表されます。

当財団は、わが国の鉄鋼圧延鋳鉄ロールの先駆者である旧日立金属(株)元副社長 故宮下格之助博士のご遺志によって昭和61年設立されたもので、当財団の助成金を「材料科学研究助成金」と名付け、材料研究に対する氏の熱意と功績を永く記念するものであります。

ご参考までに、最近5年間の研究助成テーマ名および研究者名を当財団のホームページに掲載しております。 <https://www.proterial.miyashita-foundation.com/>

ご参考：新規採択率の推移(H:平成、R:令和) 特別助成を含む

採択年度	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05
応募数	53	38	33	23	43	44	30	47
採択数	13	11	12	11	13	13	12	13
採択率(%)	25%	29%	36%	48%	30%	30%	40%	28%

以上

受付番号	
------	--

令和6年 月 日

第39回(令和6年度)

【 材料科学研究助成金 研究計画書 】

① 研 究 者	氏名(フリガナ)		略 歴		
	生年月日 (西暦)	年齢 歳			
	現職・学位				
	大学				
	学部・研究科(機関)		共同研究者 氏名 現職・学位		
	学科・講座 専門分野				
	所在地		〒		TEL:
			FAX:		
		E-MAIL:			
②研究題目			* 希望研究分野を○で指定する【1分野のみ】		
			一般助成	(a)金属材料	(b)材料物性
				(c)無機・セラミックス	(d)有機・高分子材料
			特別助成	(e)鉄鋼・鋳鉄(超合金等特殊用途鋼、鋳鋼含)	
分類 【科学研究費助成事業「審査区分表」に基づいて研究分野を示して下さい】					
大区分		中区分		小区分	
キーワード(複数可)					
③助成希望金額		④研究全体に要する経費		⑤ ③と④との差額の補填方法	
⑥助成金の使途内訳					
⑦本申請と同様な研究内容で、助成を申請している場合、その機関			⑧現在、本申請と同様な研究内容で、助成を受けている場合、その機関名、金額 (有る場合は必ず記入)		
⑨研究の要旨(研究内容の特徴を400字ぐらいで纏めて下さい)					

⑩研究目的、研究実行計画

【特別助成】の場合は、(i)初年度提案時:3年間の計画、および当年度の詳細計画を記す。

(ii)次年度以降:前年度の成果、および当年度の詳細計画を記す。

⑪本研究に関係ある主要発表論文(全著者名・題目・掲載誌・巻・年・頁等記入)。なお、それらのうち代表的論文を、責任著者を示して1～2件程度ファイル添付してください。

第39回(令和6年度)

【 材料科学研究助成金 候補者推薦書 】

注) 様式1には必要事項を記入(印字)し、様式2(作成された計画書)と切り離さずそのままファイルを送信ください。推薦書(正)は、このテキストボックスを消去して印刷し、推薦者の押印後に電子化(PDFファイル)して個別に提出願います。

令和6年 月 日

公益財団法人 プロテリアル材料科学財団 御中

(推薦者)

大学 _____

学部・研究科(機関)

職位・氏名 _____ (印)

〒

所在地 _____

TEL: _____ FAX: _____

下記の通り研究助成候補者を推薦します。

研究題目	
研究者(フリガナ)	
現職・学位	
学部(機関)	
学科・講座・専攻	

推薦者は学長、学部長、研究科長(院長)、機関(研究所)長のいずれかの方をお願いします。